

小国高校

vol 124

2011.4

ジャーナル

高校生が手がけた雑誌 3号発刊

「Oguu (オグー)」3号完成

地域文化学3班は東北公益文科大学
呉尚浩先生のご指導の下、小国町の文
化を発信するという目的で雑誌「Oguu
(オグー) 3号」づくりに取り組みました。
今回も生徒が若い感性で小国文化を共
創する担い手となることを目指し、小国
町内のあちらこちらに飛び出しました。



びと
「宇宙と大地、そしておぐに人」をテーマに3つの特集を設定しました。

特集1「宇宙へと旅立った雑穀たち」・・・雑穀の取り組み

特集2「大地へ飛び出そう!」・・・・・・健康の森「横根」

特集3「おぐに人」
びと
・・・・・・畜産体験

★なお「Oguu」はアスモ内の小国高校掲示板、小国町役場、
おぐに開発センター、「道の駅・白い森おぐに」などに置かせてい
ただいています。フリーペーパーですのでご自由にお持ち下さい。

発行までの活動を振り返って



伊藤 静香（1年）

苗植えや収穫を体験して、雑穀への興味がわきました。町の素晴らしさ、人の温かさにもふれました。宇宙へ行った小国の雑穀が有名になって欲しいと思いました。



笠原 美寿々（1年）

個人の安易なアイデアが、いつの間にか全員の真剣な記事づくりに向けた行動へと発展していきました。何事にも興味をもつこと、仲間と協力することなど、たくさんのことを学び、たくさんの達成感をえました。



長濱 千佳（1年）

雑誌づくりのなかで、今まで知らなかったことを知ることができました。また、たくさんの出会いにも恵まれ、とても良い経験になりました。



宮野 真梨恵（1年）

雑誌オグーの制作活動をとおり、雑穀づくりや畜産体験や自然体験と多くのことを学ぶことができました。小国の魅力がオグーで伝われば嬉しいです。



山口 めぐみ（1年）

小国町は私が思う以上に、自然が豊かである一方、深刻なナラ枯れ被害にさらされていることに気付きました。また「宇宙雑穀」は取材活動をとおり知ったのですが、宇宙と小国が、雑穀でつながっていることに驚きと喜びを覚えました。

「オグー」の冊子を通して地域の温かさや活力、ならびに生徒たちの溢れる個性や感性などを感じていただければ幸いです。最後になりますが生徒達の取材に快くご協力いただいた地域の皆様方にはこの場をおかりし、深く感謝申し上げます。